

地域に誇りと愛着を持って活躍される住民の皆さんとともに

より良いまちづくりに向けて――。

今後の「まちづくり」に向けて

令和2年度は、第5次総合計画の最終年であるとともに、第6次総合計画を策定する年です。

人口減少や急速に進む少子高齢化など、町を取り巻く環境は大きく変化しており、現在の社会情勢に対応したまちづくりを進めることが重要です。

住民の皆さんと町の将来像やまちづくりの方向性を共有しながら、令和3年度から10年間のまちづくりの方針を定めていきます。

また、今後の都市計画や土地利用の将来像を定めるための都市計画マスタープランの見直しや、人口減少社会に対応したコンパクトなまちづくりを進めるための立地適正化計画の策定に着手します。

住みやすさを高めるために

町の住みよさを高めることに重点を置いた定住促進に取り組みます。

子育て支援施策を効果的・効率

宮内町政

令和2年度

施政方針・当初予算

3月定例議会で、宮内町長が令和2年度の施政方針を発表しました。1年をかけてどのような取り組みを行うのか、まちづくりの方向性が示されている施政方針。今回はその概要と令和2年度予算を紹介します。

問い合わせ 総務課





的に進めるため、子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点の機能を一体的に担う「子育てあんしん課」を設置しました。妊娠・出産から子育て期の過程で必要なサービスを切れ目なく提供できる体制を整え、さらなる子育て支援の充実を図ります。

安全で安心して暮らせるまちづくり

集中豪雨や地震、台風、異常な猛暑などにより、全国的に災害が相次いでいます。町では、「でんたつくん」の整備をはじめ、防災体制の強化を図ってきましたが、今後も住民の皆さんが安心して暮らせる災害に強いまちづくりを進めます。

また、緊急情報を確実に伝えるために緊急防災無線設備を更新するほか、想定される災害の見直しや新たな指定に対応するようハザードマップを更新し、全世帯に配布します。

健全な財政運営に向けて

近年、基金残高が減少し、町債残高の増加が続いています。そのため、財政調整基金(※)の残高を維持することと、町債残高を増加させないことを目標として、収入の確保と経常的経費の圧縮に取り組んでいます。

令和2年度予算では、財政調整基金の取り崩しを行うことなく支出を調整し、町債による借入金も

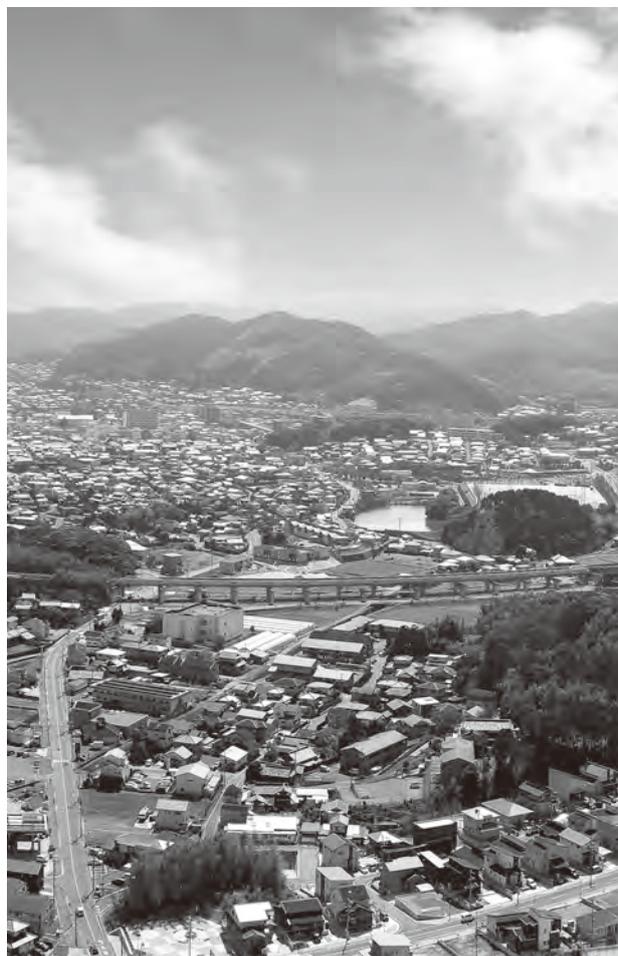
前年度より減少しました。

今後も、限られた財源を有効活用するため、「行政改革推進計画」などを進めるとともに、事業の成果を継続的に検証し、事務事業のスリム化に取り組みます。

※**財政調整基金**：財源に余裕がある年度に積み立て、財源が不足する年度に活用することを目的とした基金。使途に定めのない「貯金」のようなもの。

「第5次総合計画」の基本理念を胸に

「住みたい・住み続けたい・みんなが輝く元気なまち 岡垣」の実現に向け、地域に誇りと愛着を持って活躍される住民の皆さんとともに、より良いまちづくりに向けて全力で取り組みます。



長町長
宮内 實生

一般会計予算は101億3800万円

歳入

歳出

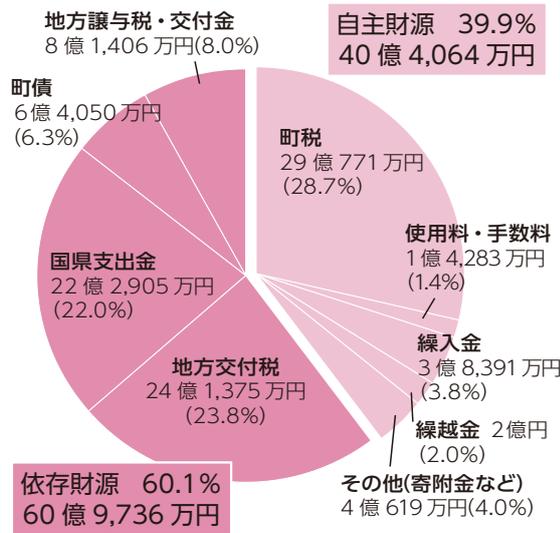
【主な増減の内訳】

町税 町民税や固定資産税などの増加を見込み、前年度より5,270万円(1.8%)増加。

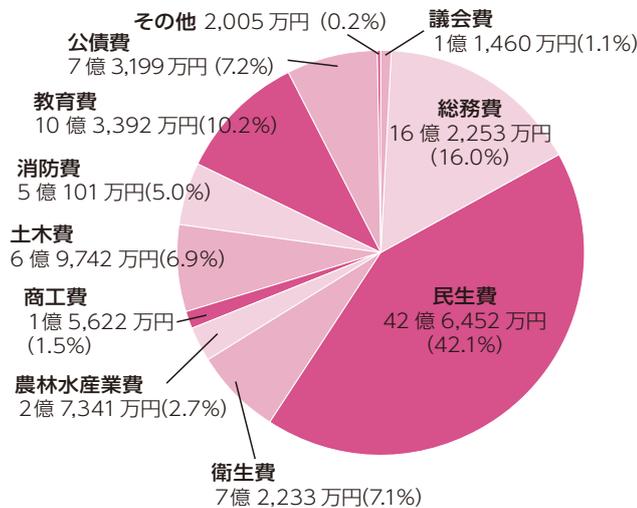
地方譲与税・交付金 令和元年10月の消費税率引き上げに伴い、地方消費税交付金が前年度から1億1,000万円(21.6%)増加。増加分は社会保障費の財源として活用。

寄附金 寄附の増加を見込んで、4,000万円(98.5%)増加。

繰入金及び町債 前年度と比較して、基金からの繰り入れ3,290万円(7.9%)、町債は2,860万円(4.3%)減少。



前年度予算から1億4,600万円(1.5%)の増加



【主な増減の内訳】

民生費 幼児教育・保育の無償化に伴う児童福祉費の増加などで、前年度より1億6,751万円(4.1%)増加。

土木費 町営住宅三吉団地の建設費の減少などにより、前年度より5億3,346万円(43.3%)減少。

教育費 中学校のトイレをはじめ、学校施設改修費などにより、前年度より2億2,938万円(28.5%)増加。

その他の会計

会計名	予算額	会計名	予算額	
国民健康保険事業	33億2,238万円	水道事業	収益的収入	5億5,136万円
		収益的支出	5億2,337万円	
		資本的収入	1億4,026万円	
		資本的支出	3億3,850万円	
後期高齢者医療	6億301万円	下水道事業	収益的収入	10億1,193万円
		収益的支出	9億3,329万円	
		資本的収入	4億3,482万円	
		資本的支出	7億1,301万円	



議会・会議の
ペーパーレス化



399 万円

議会や会議などを効果的・効率的に運営できるようにタブレット端末を導入し、コンピューター技術を活用したペーパーレス化に取り組みます。



定住促進対策

4,280 万円

これまでの制度を見直し、中古住宅の取得や解体新築、東京圏からの移住者に対する支援などを行います。



町の将来像の 実現に向けての 町の将来像

令和2年度の主な取り組みを紹介



おかがき応援寄附金事業の推進

3,997 万円

寄附金の増加と産業の活性化や観光振興につなげるため、魅力的な返礼品の充実とインターネットを中心としたPR活動に取り組みます。



教育相談などの充実

930 万円

教育指導員と指導主事の配置を拡充し、児童生徒の教育相談・指導体制の充実を図ります。また、スクールソーシャルワーカーの配置時間を増加し、子どもの家庭などでの心配事の相談にも対応できる体制を整備します。

各取り組みが、第5次総合計画の「まちの将来像」のどの分野に当てはまるかを、右のアイコンで示しています。



輝き



安全安心



心の豊かさ



計画の推進



1億9,379万円

岡垣東中学校のトイレ改修や山田小学校体育館のトイレ・外壁の改修などを行います。これにより、すべての小中学校の校舎と体育館のトイレ改修が完了します。



教育環境の整備



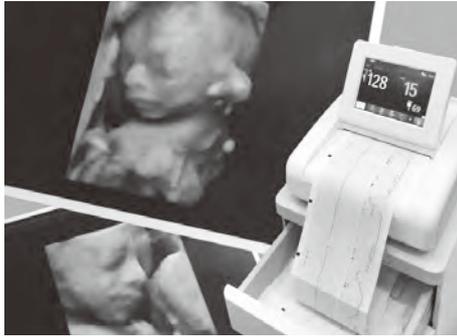
英語教育の充実

2,028万円

中学校での英語教育改革を推進するとともに、小学校の全ての英語授業に外部講師を配置し、質の高い授業を行うことで英語力の向上を図ります。



母子健康づくりの支援



2,502万円

妊婦・乳幼児健診や相談・訪問事業を継続して行うとともに、養育支援訪問事業の拡充や専門職による相談・支援体制の強化を図ります。



森林の保全対策



1,065万円

三里松原の保全活動を進めるとともに、町有林の整備や福岡県森林環境税を財源とした荒廃森林の再生に取り組みます。



保育サービスの充実

6億6,203万円

幼児教育・保育無償化に適切に対応しつつ、待機児童の解消に向けて、保育所など施設関係者との連携を強化し、安定的で良質なサービスの提供に向けた取り組みを進めます。



そのほかの取り組み

輝

■環境啓発・人材育成事業	161 万円
■農業用水路の整備	4,226 万円
■漁業の振興	363 万円
■企業誘致の推進	929 万円
■観光の推進	4,490 万円
	など

安

■道路や橋の環境の整備	1 億 5,269 万円
■交通安全対策	1,930 万円
■コミュニティバスの運行	6,124 万円
■介護保険事業の実施	6 億 5,529 万円
■障害福祉サービスの提供	9 億 134 万円
	など

心

■岡垣サンリーアイの運営	2 億 5,887 万円
■子ども医療費の支援	1 億 2,574 万円
■学童保育所の運営	5,297 万円
■こども未来館の運営	3,167 万円
■おいしい給食の提供	1 億 5,870 万円
	など

計画の推進

■コミュニティ活動の推進	3,074 万円
■自治公民館の活動支援	743 万円
■ボランティアセンターの運営	793 万円
■「でんたつくん」の維持管理	708 万円
■広報の発行など	558 万円
	など



安
全
安心

感染症の予防

9,092 万円

高齢者や乳幼児への予防接種の実施や子どものインフルエンザ予防接種に対する助成などで感染症の予防に取り組みます。

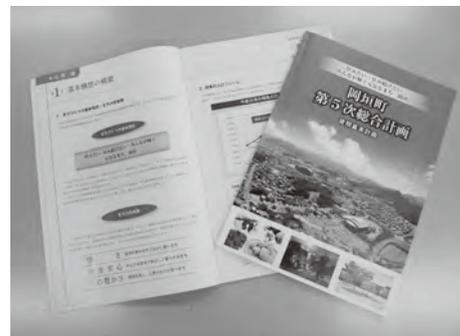
安
全
安心

緊急防災無線の整備



9,449 万円

災害時に緊急情報を住民の皆さんに確実に伝達するため、簡易無線子局のデジタル化を含む緊急防災無線設備の更新を行います。



計画の推進

策定
第6次総合計画の

627 万円

令和3年度から10年間のまちづくりの方向性を示す「第6次総合計画」を策定します。計画策定にあたっては、住民の皆さんの意見を聞きながら、作業します。